

● 鉄と鋼 第79年第1号(1月号) 目次 ●

解 説

日本における DH 真空精錬法の進歩……………沖森麻佑巳

技 術 資 料

鋼片加熱炉用炉床材料……………平石 久志, 他

論 文

コークスの有効熱伝導度の測定……………笠井 昭人, 他  
正則溶液モデルに基礎を置く 2 乗形式による

溶融珪酸塩系スラグのヒドロキシル・

キャパシティの推算……………萬谷 志郎, 他

CaO-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-MgO 系ならびに CaO-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-SiO<sub>2</sub> 系  
スラグのサルファイド・キャパシティ

……………萬谷 志郎, 他

VADER 法に関する冶金的特徴と最適鑄造条件

……………水上 秀昭, 他

ラマン散乱分光法による SUS304L 酸化皮膜の解析

……………松田 恭司, 他

高サブクール水による非定常冷却過程における膜沸騰

の発生機構と沸騰冷却不安定現象……………村田 杏坪, 他  
接合に液相を利用した圧延チタンクラッド鋼板製造  
技術の開発……………山本 章夫, 他  
四半世紀暴露した耐候性鋼の安定さび層

……………三沢 俊平, 他

Ti 添加極低炭素冷延鋼板の析出物制御による

焼付硬化性……………川崎 薫, 他

熱延鋼板の製造プロセスにおける Nb 炭化物の析出挙動

……………野村 茂樹, 他

浸炭焼入鋼の衝撃疲労強度におよぼす合金元素と

ショットピーニングの影響……………田中 広政, 他

ステンレス鋼の常温におけるクリープ変形挙動

……………天藤 雅之, 他

Ni-Cr-Al-Y 合金レーザクラディングによる

材料表面の機能化……………廣瀬 明夫, 他

53Ni-20Co-15Cr 基耐熱合金における  $\gamma'$  相の成長

……………草開 清志, 他

現場技術報告

シートゲージ用連続焼鈍ラインの高温安定通板

技術……………平田 基博, 他

複写される方に

本誌に掲載された著作物を複写する場合は、本会が複写権を委託している次の団体に許諾を受けて下さい。

学協会著作権協議会内複写権センター支部

〒107 東京都港区赤坂 9-6-42-704 TEL (03)3475-5618 FAX (03)3403-1738

また、本会は上記団体を通じて米国 Copyright Clearance Center, Inc. と、及び本会独自に米国 Institute for Scientific Information と、複写権に関する協定を結び、双方に本誌を登録しています。

従って、米国において本誌を複写される場合は次のいずれかの機関の指示に従って下さい。

・ Copyright Clearance Center, Inc.

27 Congress St. Salem MA 01944 TEL (508)744-3350 FAX (508)741-2318

・ Institute for Scientific Information

3501 Market Street Philadelphia, Pennsylvania 19104 U. S. A

TEL (215)386-0100 FAX (215)386-6362